

開講期	2026年度前期			単位数	4.0単位
科目[授業]名	6141 情報表現の基礎			開講形態 (隔週 偶数 = 隔週2コマ)	週間授業
種別	許可			定員	
履修可能学年	2年/3年/4年	重複履修	○	全学開講	×
曜日時限	水曜2限、水曜3限				
教室	E204(メディア室4)				
代表教員	畑中 朋子				
担当教員	畑中 朋子				
テーマと到達目標	歴史上のアーティストは、いかにしてそのキャリアを築いたのか？好きなアーティストの年譜や代表作を元に、その世界観を表現する双六・冊子(ボードゲーム&ミニ絵本)を制作する。Adobeグラフィックソフトを使いながら、ストーリー展開、キャラクター表現を意識した課題に取り組むことで、視認性、可読性、感情のメリハリ、ブランドイメージの一致などを学び、情報デザインの基礎的なスキルをつける。				
概要	以下の要領で課題を作成する。 ・選択したアーティストの年譜(生まれてから引退ないし亡くなるまでの出来事・代表作)を調べる(現在活動中のアーティストは選択しないこと) ・配色や書体、キャラクターデザインによって、アーティストらしさを演出する。 ・絵と文を組み合わせ、レイアウト編集する(AdobeCC使用。自宅課題作業も伴う) ※対象:芸術学科2年以上。畑中ゼミ初年度生必須、教職課程(美術)選択科目、卒制や自主制作で絵本、ビジュアルブックやボードゲーム作りをしたい人				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員(複数の教員が担当する場合のみ記載)	授業方式
第1回	授業進行方法・作例紹介				対面授業
第2回	授業進行方法・作例紹介				対面授業
第3回	情報デザインの事例研究～イメージと色・文字				対面授業
第4回	作品構想を練る(人物の年譜調査・資料収集・文章の編集)				対面授業
第5回	作例分析:双六と絵本～本の構造・部位の名称				対面授業
第6回	作品構想を練る→進捗発表				対面授業
第7回	作品構想を練る(色彩設計+作画)				対面授業
第8回	作品構想を練る(色彩設計+作画)				対面授業
第9回	スゴロク制作(絵と文字のレイアウト)				対面授業
第10回	スゴロク制作(絵と文字のレイアウト)				対面授業
第11回	スゴロク制作(レイアウト・サイコロ等ツール作り)				対面授業
第12回	スゴロク制作(出力・調整)				対面授業
第13回	スゴロク課題発表				対面授業
第14回	新課題・本作りについて(構成・判型・製本方法)				対面授業
第15回	絵本課題制作(テンプレート・ガイドを作る)				対面授業
第16回	絵本課題制作(テンプレート・ガイドを作る)				対面授業
第17回	絵本課題制作(デジタル描画・前半数ページ)				対面授業
第18回	絵本課題制作(デジタル描画・前半数ページ)				対面授業
第19回	絵本課題制作(デジタル描画・後半数ページ)				対面授業
第20回	絵本課題制作(デジタル描画・後半数ページ)				対面授業
第21回	絵本課題制作(レイアウト)				対面授業
第22回	絵本課題制作(レイアウト)				対面授業
第23回	絵本課題制作～文字組を整える				対面授業

第24回	絵本課題制作～文字組を整える		対面授業
第25回	ブラッシュアップ、紙と印刷のフィードバック		対面授業
第26回	ブラッシュアップ、紙と印刷のフィードバック		対面授業
第27回	絵本課題のまとめ～デジタル出力からの製本方法		対面授業
第28回	絵本課題のまとめ～デジタル出力からの製本方法		対面授業
第29回	絵本課題の発表と相互評価		対面授業
第30回	絵本課題の発表と相互評価		対面授業
成績評価の基準	出席態度（5割）と数回の課題の完成度（5割）から評価する。 プレゼンテーションでは一般的な”ユーザー・読者目線”を取り入れるため、学生による相互課題評価も取り入れる。		
履修にあたっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 畑中ゼミ初年度（未履修）の人は必ず履修して頂きたい科目です。</li> <li>・ 2年生レベル対象ですが他学年でも教職や系・ゼミ変更が必要な場合は優先します。定員30席。</li> <li>・ 特に初級者の段階で課題説明や技法解説時に遅刻・欠席すると、課題が仕上がらないので注意のこと。</li> <li>・ 後半は自宅のPC等での課題制作時間をある程度確保すること</li> <li>・ 印刷/編集物の完成度を上げる目的での修正や他者評価も必要な要素なので、校正・赤字を嫌悪しないこと。</li> </ul>		
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細	授業は原則対面形式ですが、素材配布と課題回収にGoogleClassroomを使用。大学アカウントでログインできます。		
【種別】人数制限（抽選）授業の優先条件			

#### ◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題作成のため、Adobe IllustratorとPhotoshopは自前PCにインストールすること</li> <li>・ Adobe アカデミック版大学割引プラン～は4月に申し込み、5月初旬には所持できる見込み（以後は自宅での課題制作に使用）</li> </ul>		
教科書	授業内でプリント（PDF）を配布する。	教科書(ISBN)	
参考文献	1年のデジタルデザインの基礎科目の欠席等で、Adobeグラフィックソフトに不慣れな人は、マニュアル購入かWebチュートリアルなどで補うこと（その科目を取り終えたレベルから進めます）。2～3年次編入生は基礎科目として取ることができます。	参考文献(ISBN)	

#### ◆合理的配慮

本学における修学支援基本方針について	<p>本学における修学支援基本方針は以下URLを確認してください  <a href="https://www.wako.ac.jp/campuslife/barrier-free.html">https://www.wako.ac.jp/campuslife/barrier-free.html</a></p> <p>合理的配慮を希望する場合は基本方針およびシラバスを熟読の上で申請すること</p>
--------------------	---